

図2. 海馬領域における神経細胞の脱落と、グルココルチコイドによるその修飾（クレシルバイオレット染色による）

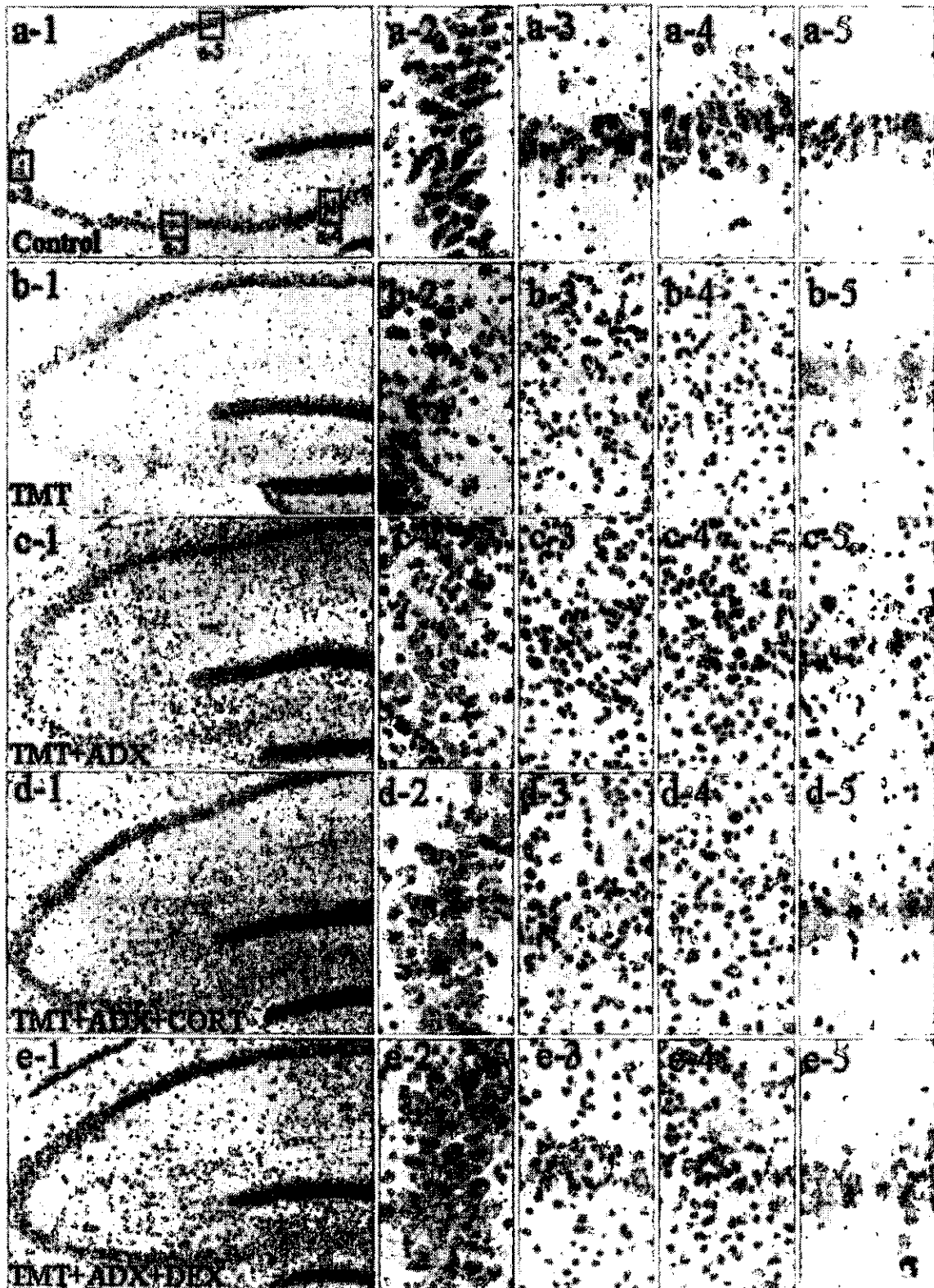
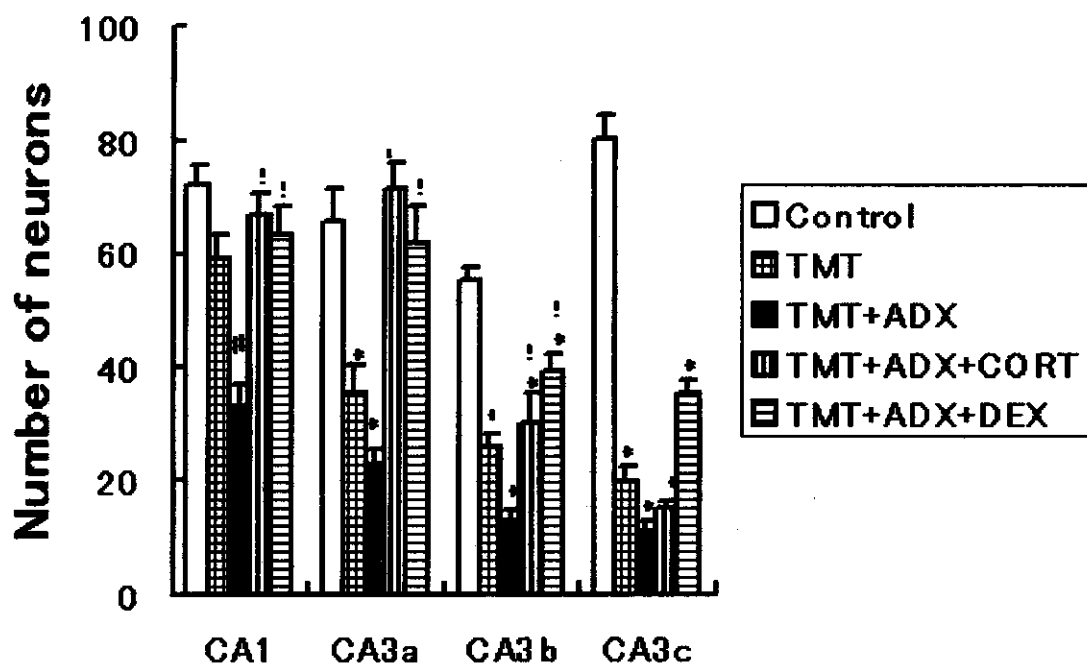


図3. TMT 投与ラットにおける海馬各領域の神経細胞数への影響とその  
グルココルチコイドによる修飾



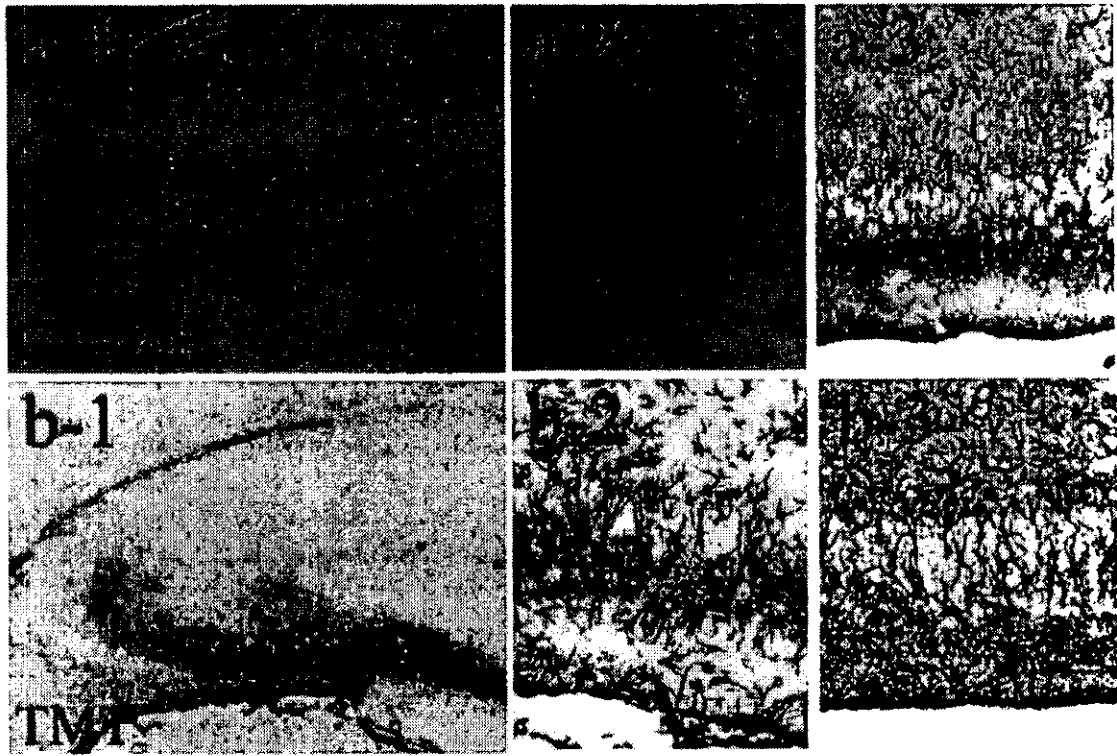


図 4 a, b TMT 投与に対する海馬領域におけるグリア細胞の反応 (1, 2は  
ビメンチン染色, 3は GFAP 染色)

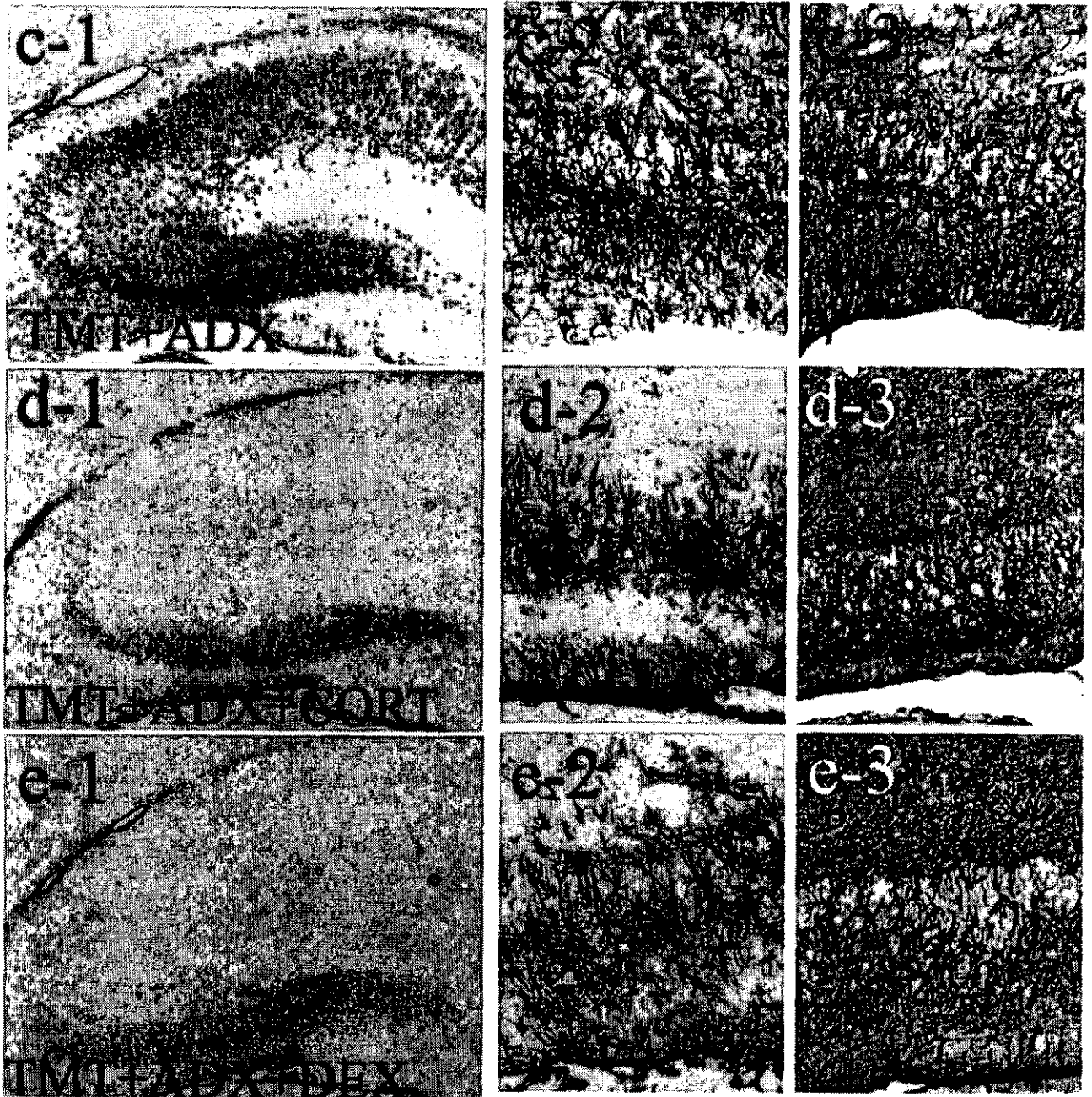


図4. 海馬各領域における TMT 投与に対するグリア細胞の反応と、グルココルチコイドを変化させた場合（ADX あるいは DEX 投与による）における反応の修飾（1, 2はビメンチン染色, 3は GFAP 染色）